

# 一般会計補正予算審査特別委員会委員長報告

一般会計補正予算審査特別委員会 委員長

南雲正美

## ☆平成16年度 可決 一般会計補正予算(第1号)

予算の総額から歳入歳出それぞれ  
**1,475万9千円**を追加し、  
歳入歳出予算の総額を  
**66億1,475万9千円**とした

●主な歳入は、繰越金2,793万5千円の増と制度資金貸付金残高が確定したことによる貸付金元利収入1,108万6千円の減。

●主な歳出は、議会広報印刷費の減により議会費102万8千円減、職員1名が異動したこと等により総務費350万3千円減、浅貝保育園で正職員1名を臨時職員に代えたこと等により民生費385万9千円減、旭原体験工房の備・消耗品費等を追加したための農林水産業費460万円増、谷後線道路改良費(1,200万円)及び松川中子川原線物件補償料(1,300万円)などによる土木費2,572万円増、国体準備室の職員を1名増やしたこと等により教育費442万6千円増。

A. 街道の湯の敷地の鑑定評価経費として40万円を計上しているが、用地買収するのか。  
共同浴場の管理人に定年制を導入する。街道の湯については16年度いっぱいで管理人を変更する旨を告げた時、本人から鑑定評価額で4千180m<sup>2</sup>を買い取つてもらいたい旨の申し入れがあったことにより、鑑定費を計上した。また、この土地は三俣振

Q. 「広報ゆざわ」や「公民館報」など、町の印刷物の契約方法はどうしているのか。  
A. 広報は時間の制約があることから、町内業者と契約している。時間的なものがクリアでなければ、町外からも見積りを徴する。予算書・決算書については町外業者からも見積りを徴している。

Q. 「広報ゆざわ」や「公民館報」など、町の印刷物の契約方法はどうしているのか。  
A. 広報は時間の制約があることから、町内業者と契約している。時間的なものがクリアでなければ、町外からも見積りを徴する。予算書・決算書については町外業者からも見積りを徴している。

主な質疑

○報告B 第25号  
湯沢町教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について 承認

第3回湯沢町議会  
臨時議会開催される  
6月24日

○議案第41号

土地(町有地)の貸付について

可決

●内容

神立スキー場の経営権の売却による、スキー場用地の貸し付けに

●専決月日・理由  
平成16年6月16日、議会を召集する暇がない。

●内容  
同趣旨で提案した湯沢町常勤特別職の職員に対する給与条例の一部を改正することにより、賃金の減額が1千108万6千円と多いがなぜか。  
不況対策特別資金等貸付金の減額が1千108万6千円と多いがなぜか。

●内容  
同趣旨で提案した湯沢町常勤特別職の職員に対する給与条例の一部を改正することにより、賃金の減額が1千108万6千円と多いがなぜか。  
不況対策特別資金等貸付金の減額が1千108万6千円と多いがなぜか。

●期間  
平成19年3月31日まで

●新貸付先

スノーマジックエンターテイメントジャパン株式会社(東京本社)

●内容

同趣旨で提案した湯沢町常勤特別職の職員に対する給与条例の一部を改正することにより、賃金の減額が1千108万6千円と多いがなぜか。